

受講者募集
修了証を
授与します

「がん治療と暮らしサポーター」研修

●●●●●●●●●● 第1期 集中講座 ●●●●●●●●●●



今や日本人の2人に1人が罹患するがん。治療の進化に伴い、病院での治療やケアに収まることなく日常の暮らしを送りながら長く付き合う病気となりました。患者さんには、ときに、医療の枠を超えた暮らしをよくする知恵やセルフマネジメントが必要とされ、がん医療の専門家だけでは支えきれない現状があります。

このたびNPO法人キャンサーリボンズが育成を目指す、「がん治療と暮らしサポーター」は、患者さん（主に初めて抗がん剤治療を受ける方）が暮らす上で抱える多面的な悩みや問題点を共有できる理解者であり、セルフマネジメントを支える知識を提供し、社会資源の活用を促し、必要に応じて専門家につなぐ役割を担います。

修了者には「がん治療と暮らしサポーター」修了証を授与します。並行して、行政や医療機関、社会に向けて当サポーターの必要性を発信し、認知向上や活動の場づくりに向けた啓発活動を展開します。

* * * * *

対 象

- 看護師、薬剤師、管理栄養士、MSWなど、医療従事者
- 在宅医療や産業保健に携わる方
- 病院の相談支援センタースタッフ、医療クラーク、事務スタッフなど、患者さんサポートの機会が多い方
- 患者さんサポートに関連する企業、職種の方

第1期日程

【Aカリキュラム】2014年 9月6日（土）、 9月7日（日）

【Bカリキュラム】2014年 11月1日（土）、 11月2日（日）

※【Aカリキュラム】と【Bカリキュラム】は違う内容です（詳しくは裏面のプログラムをご覧ください）。

どちらかのカリキュラムだけでも、両方でも、受講できます。

第1期会場

（公財）田附興風会 医学研究所 北野病院 セミナーホール（大阪市北区扇町）

受 講 料

【Aカリキュラム】【Bカリキュラム】各15,000円（税別） ※テキスト代、1日目のお弁当代含む

修 了 証

【Aカリキュラム】【Bカリキュラム】各々に、授与します。

定 員

100名（先着順で定数に達した時点で締切）

担当理事・委員

五十音順

荒木 葉子／荒木労働衛生コンサルタント事務所 所長、産業医

👤 就労世代のがんサバイバーが増えています。「がん」と「仕事」の両立について一緒に学びましょう。

岡山 慶子／NPO法人キャンサーリボンズ 副理事長

👤 患者さんサポートの6年間のエビデンスをお伝えします。

竹田 寛／（地独）桑名市総合医療センター 理事長

👤 がんとの暮らしのサポートは、がんという病気の正しい認識と患者さんへの深い理解から始まります。

中村 清吾／昭和大学医学部 乳腺外科 教授

👤 自分の健康は自分で守る。そんな患者さんを、「がん治療と暮らしサポーター」が支えます。

東口 高志／藤田保健衛生大学医学部 外科学緩和ケア講座 教授

👤 精神にも身体にも優しいがん医療の実践を目指して。

藤井 信吾／（公財）田附興風会 医学研究所 北野病院 院長

👤 医療者は、がん治療を受ける人たちのサポーターであり、決して治療者ではない。

村田 庄司／（公財）田附興風会 医学研究所 北野病院 事務部長

👤 知識習得に向け自ら行動し役割を担えるスタッフの育成が、よい医療、よい病院を実現します。

山田みつぎ／千葉県がんセンター 通院化学療法室 看護師長

👤 病院・在宅に関わらず、がん患者さんがその人らしい生活を送るための支援について学ぶ講座です。

主催及び申込み先

主 催：NPO法人キャンサーリボンズ（〒104-0045 東京都中央区築地2-12-10築地MFビル26号館5階）

電話：03-3546-6101 e-mailアドレス：ribbonz@ellesnet.co.jp ホームページ：http://www.ribbonz.jp/

申込み：上記NPOのアドレス宛に、e-mail でお申込みください。

- 件名を〈サポーター集中講座〉とし、本文に、①受講希望のカリキュラム【A】【B】（どちらか1つでも両方でも可）、
②お名前、③職種や立場、④ご所属、⑤受講票送付先の郵便番号・ご住所（勤務先の場合は勤務先名・部署も明記）、
⑥日中つながる電話番号、⑦メールアドレスをご記載ください。受講票を郵送します。

受講料は講座の当日、現金で承ります。

「がん治療と暮らしサポーター」研修 ―第1期 集中講座―

【Aカリキュラム】

※講師は予告なく変更となる場合がございます。

2014年9月6日(土)

時間	分	テーマ	講師
10:30~11:00	30	暮らしを支える	竹田 寛 (地独)桑名市総合医療センター 理事長
11:00~12:00	60	患者の立場に立って理解する ―痛みを例に―	安井 久晃 (独)国立病院機構京都医療センター 腫瘍内科診療科長
12:00~12:05	5	休憩	
12:05~12:35	30	セルフマネジントを支える	山田みつぎ 千葉県がんセンター 通院化学療法室 看護師長、 がん看護専門看護師、がん化学療法看護認定看護師
12:35~13:25	50	昼食休憩	
13:25~14:25	60	感染から自分を守る	辻村 秀樹 千葉県がんセンター 外来化学療法科 部長
14:25~14:30	5	休憩	
14:30~15:30	60	QOL(暮らしの質)を支える口腔ケア	山田みつぎ 千葉県がんセンター 通院化学療法室 看護師長、 がん看護専門看護師、がん化学療法看護認定看護師
15:30~15:40	10	休憩	
15:40~17:10	90	元気を支える容貌ケア ★実技あり	有働みどり (財)大阪府警察協会 大阪警察病院 看護師長、 がん化学療法看護認定看護師 山崎多賀子 美容ジャーナリスト、乳がん体験者

2014年9月7日(日)

9:00~10:00	60	社会資源を活用する	村田 庄司 (公財)田附興風会 医学研究所 北野病院 事務部長
10:00~10:05	5	休憩	
10:05~11:05	60	暮らしと運動習慣	小松 泰喜 東京工科大学 医療保健学部 理学療法学科 教授
11:05~11:15	10	休憩	
11:15~12:45	90	よりよく食べる	岩田加壽子 三重大学 医学部附属病院 病院長 顧問 丹羽 真清 デリカフーズ株式会社 代表取締役

【Bカリキュラム】

※講師は予告なく変更となる場合がございます。

2014年11月1日(土)

時間	分	テーマ	講師
10:30~11:00	30	患者さんを支える者としての構え	藤井 信吾 (公財)田附興風会 医学研究所 北野病院 院長、 京都大学名誉教授
11:00~12:00	60	情報を、適切に探す	小林 隆志 鳥取県立図書館 支援協力課 課長
12:00~12:10	10	休憩	
12:10~13:10	60	家族との関係を再構築する	田中 登美 兵庫医療大学 看護学部 准教授、がん看護専門看護師
13:10~14:00	50	昼食休憩	
14:00~15:45	105	リンパ浮腫ケアで少しでも快適に ★実技あり	田中 登美 兵庫医療大学 看護学部 准教授、がん看護専門看護師 佐藤佳代子 後藤学園附属リンパ浮腫研究所 所長
15:45~15:55	10	休憩	
15:55~16:55	60	一人ひとりの妊娠・出産	鈴木 直 聖マリアンナ医科大学 産婦人科学教室 教授
16:55~17:00	5	休憩	
17:00~18:00	60	QOL(暮らしの質)を支えるスキンケア	山崎 直也 (独)国立がん研究センター 中央病院 皮膚腫瘍科長

2014年11月2日(日)

9:00~10:00	60	がん治療と働くこと	荒木 葉子 荒木労働衛生コンサルタント事務所 所長、産業医
10:00~10:05	5	休憩	
10:05~11:05	60	こころをみる こころを支える	丸田 俊彦 米国メイヨークリニック精神科 名誉教授 (ビデオによる) 岡山 慶子 NPO法人キャンサーリボンズ 副理事長
11:05~11:15	10	休憩	
11:15~12:15	60	「自分らしく」を支える 「社会」で支える	中村 清吾 昭和大学医学部 乳腺外科 教授、 昭和大学病院 プレストセンター長